

（見出し）「男女共同参画プランって??」

推進連絡会では、町の男女共同参画を推進するため、出前講座や意見・提案、啓発・広報などの活動を行なっています。今回は、私達の活動についてご紹介させていただきます。

「男は仕事、女は家庭？」
男女共同参画とは、男らしさ、女らしさについて、これまでのイメージにとらわれず、「人間として平等に」という考え方です。
「女性は家庭に入るべき」という考え方に悩んでいる女性もいれば、「男性は仕事に生きるべき」という考え方に迷いを感じている男性もいます。

推進連絡会では年間3～5回の連絡会が役場会議室で開かれるほか、委員が自主的に集まって男女共同参画プランについて話し合いをしたりしています。

す。

できるだけ多くの方にプランを知っていただくため、委員各自の選出団体で情報提供をしたり、町の広報活動に加わったりもしています。

私達の自主的な活動として一番印象深いのは、地域への出前講座です。今まで茶屋地区や百合が丘地区の皆様と防犯や防災・安全について男女共同参画の視点から意見交換をしました。地域で老若男女を問わず、自分の力を活かせる場があるのは素晴らしいと思いました。これからも皆様の地区に参りますので、ぜひ声をかけてください。

推進連絡会委員になって思うこと（各委員が思っていることをキーワードにしてみました）

「みんなが人間らしく生きる社会」

「男女の違いを認めつつ尊重しあう」

「お互いを思いやり、協力しよう」

「一人ひとりができること

から行動」

シンボルマークについて一人ひとりの個性が太陽のように輝けるよう、幼少期から社会や毎日の生活の場において、男女がともに分かち合える感性を育み、連係できる社会をめざします。喜びや笑顔につながる希望に満ちた明るい未来へ、限らない飛躍を図りたいと思います。

アンケート結果を見て

「男性と女性では活躍できる場が異なる」という設問だけに対しても、委員の中でも「そう思う」「そうは思わない」と意見が分かれました。

男女共同参画とは難しいテーマですが、再就職したいと希望する女性の多くが「保育や介護サービスを充実させること」を望んでいるようにこれは社会全体のことだと考えています。

今回のアンケート調査で「町が実施する男女共同参画に関する取組み」の認知度が「知らない73%」と

まだまだ低いことがわかりました。これからもみんなと考えていきたいと思います。アンケートにご協力いただきありがとうございます。